

# 車種別取付資料

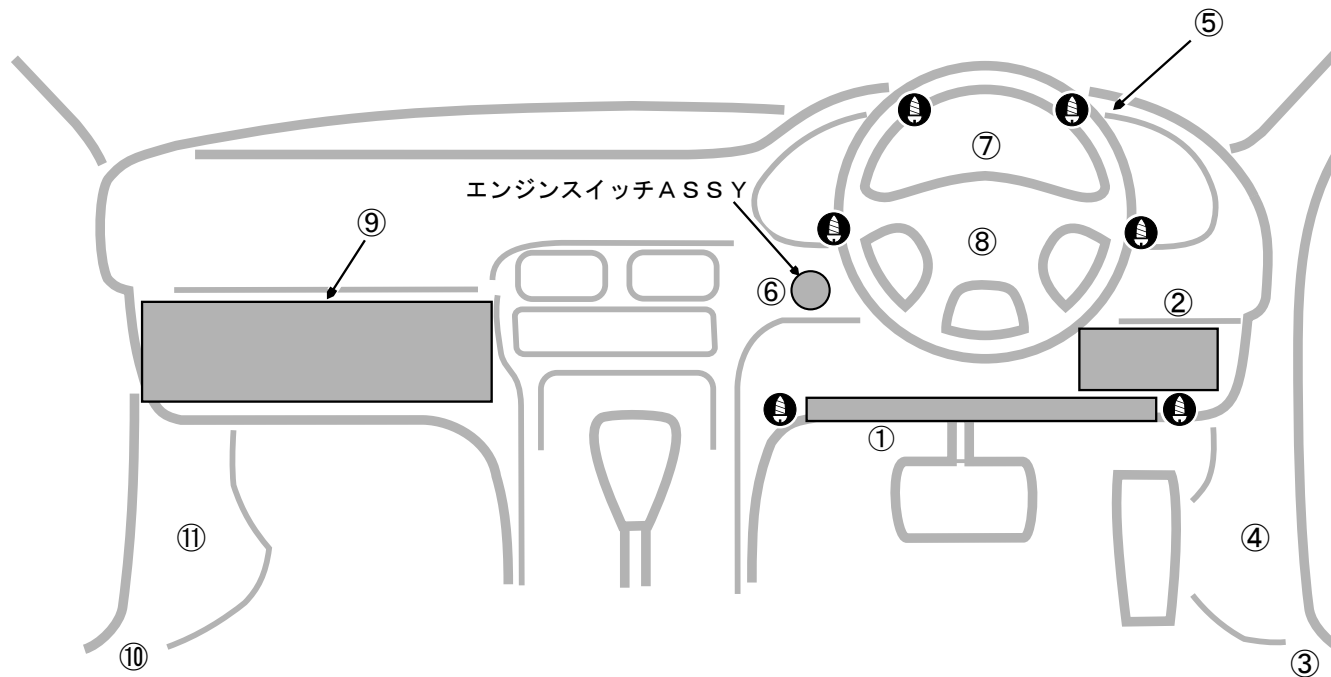
平成23年11月 1日 作成  
BOX No. 502271

車両情報	トヨタ オーリス	E15#系	1/4ページ	ES-89 Light	Type N.L.
	平成18年10月～	① プッシュボタンスタートシステム (スマートキー) 付き車のみ			Opt.

① 取付作業を行う際はバッテリーのマイナス端子を外した上で行ってください。外さずに行うと故障の原因となることがあります。

◎カバー類の取り外しは、必ずこのページの手順のとおりに行ってください。

① 各配線の取り付けについては、2/4～4/4ページをご覧ください。



## ① カバー類の取り外し方 (運転席側)

※エンジンスイッチ裏側の接続作業と、専用ハーネスの取り付け作業(必須)を行うためには、下記①～⑥の部品を順番に外してください。

- ① アンダーカバーを外す…ネジ2本。
- ② 右側のカバー (各種スイッチ付き) を外す…手前に引っ張る。
- ③ 右サイドステップカバーを外す
- ④ 右サイドカバーを外す
- ⑤ メーター周囲のカバーを外す…上側から、手前に引っ張る。
- ⑥ エンジンスイッチASSYを外す…後ろ側からツメを押して、スイッチASSY本体を手前側に外す。

※L端子 (CN2ハーネス) の配線を行う場合のみ、⑦の部品を外してください。

⑦ メーター本体を外す…ネジ4本。

※コラムカバー内にホーンの配線を行う (機能付き機種のみ) 場合のみ、⑪の部品を外してください。

⑧ コラムカバー (上下) を外す…ツメに注意して外す。

## ① カバー類の取り外し方 (助手席側)

※助手席側への接続作業 (ドア検出の配線等) を行うためには、下記⑨～⑪の部品を順番に外してください。

- ⑨ グローブBOXを外す
- ⑩ 左サイドステップカバーを外す
- ⑪ 左サイドカバーを外す

止めネジ等



① この資料は、当社に於いて見取りを実施した車両をもとに作成してあります。年式、グレード等によって違いが生じる場合がありますのでご注意ください。

# 車種別取付資料

平成23年11月 1日 作成  
BOX No. 502271

<b>車両情報</b>	トヨタ オーリス 平成18年10月～	E15#系 ① プッシュボタンスタートシステム (スマートキー) 付き車のみ	2/4ページ	ES-89 Light <b>Type</b> N.L. <b>Opt.</b>
-------------	-----------------------	---	--------	---

- ① 注意事項**
- スマートキータイプのエンジンイモビライザーシステムが装着されています。
  - 取り付けできるエンジンスターターは、プッシュスタート専用モデルのES-89ProLightPSi (商品コード: ESL40) のみ。
  - PSI003取付ハーネスを使用します。
  - オートマチック車認識設定のあとスマートキーの登録作業が続けて必要になります。
  - 詳細は、取扱説明書を参照してください。

- ① CN2ハーネスの各配線の取り付けは3/4ページを、セキュリティ機能等を使用する場合、及び全てのドア開閉検出を行う場合のドア検出配線方法と、トヨタ用多重アダプターを取り付け時のCAN (H&L) 配線の接続先は、4/4ページをそれぞれ参照してください。**

- ① Pポジション配線して、フットブレーキで行う。(3/4ページ参照)**

**オートマチック車認識設定**

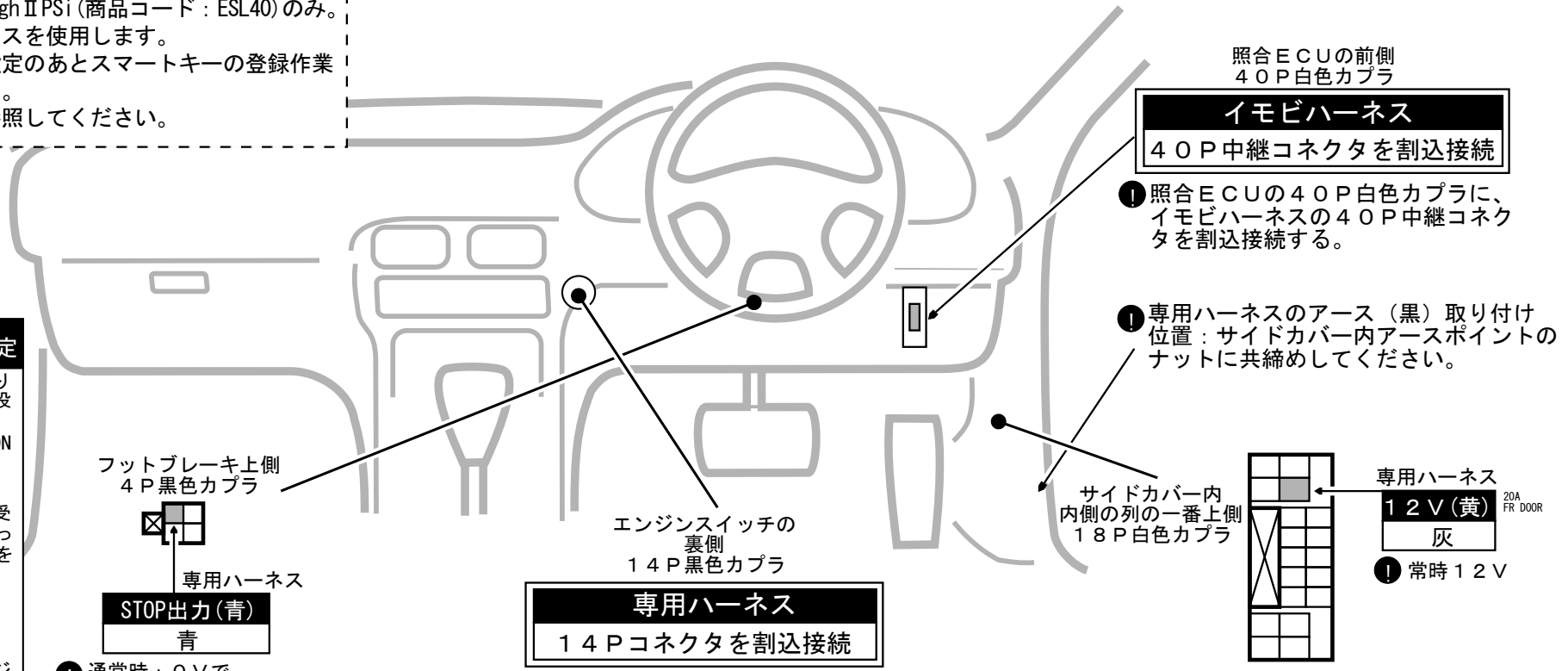
配線・リレーユニットの取り付け終了後、下記の手順で設定を行ってください。

- ① 車両のイグニッションをONにする。
- ② リモコンでSTOPを押す。
- ③ 車両のブレーキを踏み、受信機のアラーム音が変わった後(約3秒後)ブレーキを放す。
- ④ 車両のイグニッションをOFFにする。
- ⑤ 設定完了

※設定作業をしないとエンジンスターターでエンジンがかかりません。

**配線内容(専用ハーネスの配線色)**

車両配線色
-------



- ① 専用ハーネス**  
T133S
- ① 取り付け方法**
- ① 専用ハーネスの14P中継コネクタを、上記のカプラに割込接続する。
  - ② イモビハーネスを上記の40Pカプラに割込接続する。
  - ③ 黄色/青色の2本をそれぞれエレクトロタップを使用して上記の場所に接続する。(あらかじめ接続先の配線は、テスターで電圧を確認して、確実に接続してください。)
  - ④ アース(黒色)を、指定位置に固定する。
  - ⑤ 12P赤色コネクタをリレーユニット(受信機)のCN1に接続する。
  - ⑥ 3Pコネクタをイモビハーネスの3Pへ、6PコネクタをCN-3からの6Pカプラに接続する。

# 車種別取付資料

平成23年11月 1日 作成  
BOX No. 502271

車両情報	トヨタ オーリス 平成18年10月～	E15#系 ① プッシュボタンスタートシステム (スマートキー) 付き車のみ	3/4 ページ	ES-89 Light <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">Type</span> N.L. <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">Opt.</span>
------	-----------------------	---	---------	---

① Pポジション配線して、フットブレーキで行う。

**オートマチック車認識設定**

配線・リレーユニットの取り付け終了後、下記の手順で設定を行ってください。

- ① 車両のイグニッションをONにする。
- ② リモコンでSTOPを押す。
- ③ 車両のブレーキを踏み、受信機のアラーム音が変わった後(約3秒後)ブレーキを放す。
- ④ 車両のイグニッションをOFFにする。
- ⑤ 設定完了

※設定作業をしないとエンジンスタートでエンジンがかかりません。

**配線内容(受信機CN2線色)**  
車両配線色

**① 特有の注意事項**

① セキュリティ機能、またはオートロック機能を使用する場合、及び全てのドア開閉検出を行う場合は、CN2のドア検出配線(紫)は、別売のドア信号検出ユニットⅡ(EP131)を使用して、必ず4/4ページに指定したおりに接続してください。  
なお、全てのドア開閉検出を行わない場合は、運転席ドア線(本ページに記載)に接続してください。

② トヨタ用多重アダプターを取り付けていない場合は、エンジンスタートでアイドリング中は、スマートエントリー操作等でのドアロック/アンロックは作動しません。また、エンジンスタートによるアイドリング停止後は、スマートエントリー操作(ドアノブを握る)でアンロックはできません。…STOP操作でエンジンを止めてから、キーレスエントリーでアンロックをしてドアを開けてください。  
なお、エンジンスタートのリモコンによるアンロック操作は、アイドリング中も停止後も作動します。

① CN2のPポジション配線(青)を必ず接続してください。  
また、A/T車設定は、本ページの左下に記載した手順で、フットブレーキを使用して設定を行ってください。

① ホーンの配線は、こちらでもOK。

**ホーン(緑)**  
黄緑

① セキュリティ機能を使用する場合のみ配線

**① 必ず配線してください。**  
(通常時：0Vで、フットブレーキを踏んだとき：12V)

① 運転席ドア開閉のみ検出。

**運転席ドア(紫)**  
茶  
オートライト(白)  
茶

① 機能付き車のみ配線

# 車種別取付資料

平成23年11月 1日 作成  
BOX No. 502271

車両情報	トヨタ オーリス	E15#系	4 / 4 ページ	ES-89 Light	Type N.L.
	平成18年10月～	① プッシュボタンスタートシステム (スマートキー) 付き車のみ		Opt.	

① セキュリティ機能、またはオートロック機能を使用する場合、及び全てのドア開閉検出を行う場合は、別売のドア信号検出ユニットⅡ (EP131) を使用して、CN2のドア検出配線 (紫) は、必ず下記の5箇所に分岐接続してください。

特有の注意事項…上記に該当する場合

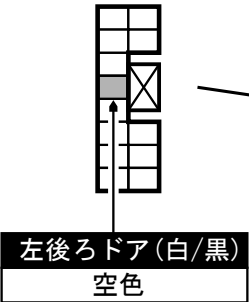
① CN2のドア検出配線を、必ず本ページで指定された位置に接続してください。

※ ドア検出配線を、指定された箇所以外の場所に接続された場合、以下の機能等が使用できません。

- ① セキュリティ機能は、使用できません。
- ② オートロック機能は、使用できません。

① J/B内への配線作業は、グローブBOXを外してから行う。

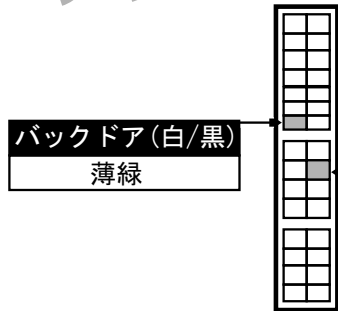
サイドカバー内  
外側の列の一番下側  
13P白色カプラ



左後ろドア (白/黒)  
空色

J/B

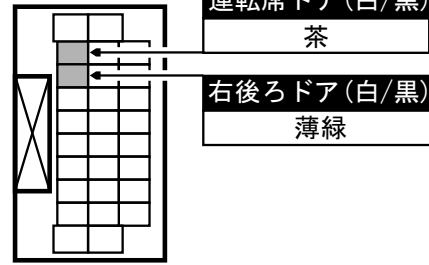
J/B内左上側  
30P白色カプラ



バックドア (白/黒)  
薄緑

助手席ドア (白/黒)  
白

サイドカバー内  
外側の列の真ん中  
25P灰色カプラ



運転席ドア (白/黒)  
茶

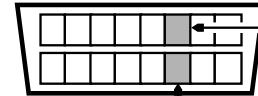
右後ろドア (白/黒)  
薄緑

① 警告

- ・ CAN-L、及びCAN-Hを診断コネクタの配線に接続する際は、確実に間違いの無いように作業を行ってください。
- ・ 接続先を間違えると、車両に重大な影響を及ぼす場合があります。

① トヨタ用多重アダプター ハーネスキットのツイストペア (よじり) 線の接続先

16P診断コネクタ  
(正面=端子側より視)



CAN-H (黒)  
黄緑

① ツイストペアの黒色線を接続する。

CAN-L (白)  
白

① ツイストペアの白色線を接続する。

配線内容 (受信機CN2線色)  
車両配線色

# 純正オートアラーム（ディーラーオプション）の対応について

共通追補版

❶重要：純正の通報型オートアラームは、トヨタ用多重アダプターとの同時装着ができません。

平成21年 3月 1日

## ■概要説明

トヨタ用多重アダプターと同時装着（併用）する場合の取り付け方法と注意事項

平成22年 3月15日修正

トヨタのプッシュスタートシステム（スマートキー）付き車に、ディーラーオプションの純正オートアラーム（通報型を除く）と、トヨタ用多重アダプターを同時装着する場合は、必ず別売のオプションリレー（EPO52）を使用して下記のとおり接続をしてください。

- ES-89PicoPS+多重アダプターセット（ESP32）
- トヨタ用多重アダプター（EP133）

下記の対応（オプションリレーの取り付け）を行わずに同時装着（併用）されると、エンジンスターターによる始動はできますが、車両の動作が一部不安定になり、トヨタ用多重アダプターの機能が正常に作動しません。

- エンジンスターターによるアイドリング中に、車両のルームランプの明るさが変動します。（明るくなる・暗くなるを繰り返す）
- 同じくアイドリング中に、スマートエントリーまたはキーレスエントリー操作によるドアロック／アンロックが作動しません。
- 取り付けする車両により、上記以外の現象（車両側の誤作動等）が出る場合もあります。

## ■取り付け説明（対応方法）

オプションリレーを下記のとおり接続してください。

なお、取り付けにあたっては、純正オートアラームの取付要領書も参照して作業を進めてください。

- ①純正オートアラームの用品ハーネスで、「タジュウアダプタ」に接続する5Pコネクタを探す。
- ②5Pコネクタの3番端子のハーネス（バス+B）を、コネクタから50mm程度の位置でカットする。
- ③カットした3番端子のハーネスに、オプションリレーの配線を右下記の接続図のとおり割込接続する。
- ④オプションリレーの残りの配線を、右下記の接続図のとおり接続する。

### 純正オートアラームの取付要領書より

- ❶取付要領書の後半にある配線図で、以下に指示した部分をカットして、オプションリレーを割込接続します。

